

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	学校保健体育事業	所管部局	学校教育部

1	所管室課	学務課	事業名	要保護・準要保護医療費援助事業			
事業概要							
要保護・準要保護医療費援助							
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点	
・医療費支給対象者数 164人、延べ支給件数 381件		決算額(千円)	371	362	238	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		支給者数は減少傾向にあるが、本制度を利用することで児童生徒の健康維持や保護者の負担軽減が図られることから、継続的な制度の周知が必要である。		今後の実施計画の方向性・内容	
						児童・生徒の健康の保持増進や保護者の負担軽減を図るために必要である。	

2	所管室課	保健給食室	事業名	学校保健体育事業			
事業概要							
健康診断実施、学校環境衛生管理、学校事故補償等							
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点	
児童・生徒の健康の保持増進を図るため、学校保健安全法等に基づく健康診断や学校環境衛生検査を実施した。そのうち、学校保健安全法に定められている尿検査や心臓検診、結核検診等の各種検診や検査、教職員に対する定期健康診断やストレスチェック等の健康管理事業を委託により実施した。また、日本スポーツ振興センター災害給付制度及び全国市長会学校災害賠償保険により、児童・生徒への学校管理下の災害に対する補償を行った。		決算額(千円)	222,569	221,661	236,232	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 ■ 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 ■ 持続可能性	
		一般財源の比率(%)	94.4	94.1	94.6		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		学校保健安全法及び同法に基づく基準等により実施している業務がほとんどであり、経費を抑える工夫の余地が少ない。また、ここ数年、児童・生徒数の増加が続いており、対象者数に比例して増加する支出もあり、今後の経費増が懸念される。		今後の実施計画の方向性・内容	
						今後も引き続き、児童・生徒の健康の保持増進に努める。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	小学校管理事業	所管部局	学校教育部

1	所管室課	教育総務室	事業名	小学校管理事業		
事業概要						
小学校管理						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
・教職員の負担軽減を図るため、全小学校に学校サポートスタッフ(会計年度任用職員)を1人配置した。(合計36人)		決算額(千円)	66,267	35,825	49,902	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	54.1	100.0	83.1	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		・各学校へのヒアリングやアンケート結果では、本事業の必要性は高い状況である。 ・各学校における学校サポートスタッフの活用状況を踏まえつつ、教員の働き方改革の推進に向け、今後のあり方や有効活用の手法等について検討する必要がある。			継続	
					今後も引き続き、教員の働き方改革に資する事業として継続していく。	

2	所管室課	学校管理課	事業名	小学校管理事業		
事業概要						
小学校管理						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
【樹木診断調査】 学校敷地内の高木を対象に、樹木医による樹木診断調査を実施し、本数や配置、生育状況等を含む診断結果を台帳で管理する。小中学校を3ブロックに分けて実施し、令和6年度から令和8年度の3年間で全校調査を完了する。令和6年度は11校で調査を実施した。 【包括管理業務委託】 包括管理業務において、小学校の施設維持管理に係る修繕業務、設備保守点検業務等を行った。 建設後長期間が経過した市立小学校舎の年次的な大規模改造工事に係る教室の内装工事に伴い、掃除用具ロッカーを更新した。理科教育振興法に基づく国庫補助制度を活用し、実験器具や計量器等の理科教材を整備した。		決算額(千円)	1,313,010	1,581,842	1,566,081	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	73.3	60.3	73.3	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		包括管理業務の実施に当たっては、事業者や関係系課とも協力しながら、連携体制を構築するとともに、事業実施のチェック体制を確立する必要がある。購入備品の納期を教室の内装工事の工程と合わせる必要があるため、工事を執行する資産経営室と連携し、適切な備品の購入に努める必要がある。理科教育設備整備費等補助金は国の補助率が1/2であり、市負担分が必要となることから、限られた予算を効果的に執行し、引き続き学校現場に応じた整備を進める必要がある。			継続	
					今後も引き続き、教育環境の充実に努める。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	小学校管理事業	所管部局	学校教育部

3	所管室課	学校管理課	事業名	小学校運営事業		
事業概要						
小学校教師用教科書等配付						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
授業に必要な教師用教科書及び指導書を購入し、全市立小学校に配付することで、学習指導の充実を図った。		決算額(千円)	12,296	12,493	284,303	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		教科書改訂に伴い、教科書及び指導書を一新するため、年度によっては購入経費が多額となる。教育環境を維持しつつ、購入必要数を精査し、経費削減に努める必要がある。			継続	
					今後も引き続き、教育環境の充実に努める。	

4	所管室課	学校管理課	事業名	小学校営繕事業		
事業概要						
小学校一般営繕、小学校特別営繕						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
学校施設の営繕工事やPFI事業で整備した空調設備の修繕等の維持管理業務を行った。		決算額(千円)	353,183	275,096	171,293	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		学校を適切に維持管理し、児童が安心して学習できる環境を整えていくことが必要である。施設の長寿命化や機能の維持、向上を図るために継続して取り組む必要がある。			継続	
					今後も引き続き、教育環境の充実に努める。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	小学校管理事業	所管部局	学校教育部

5	所管室課	学校管理課	事業名	小学校改修事業		
事業概要						
小学校校舎大規模改造、小学校屋内運動場大規模改造、小学校過大校等対策、小学校特別教室空調設備設置、小学校屋内運動場空調設備設置、小学校外壁等改修						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
(1) 校舎大規模改造工事実施校数 令和4年度…7校 令和5年度…8校 令和6年度…7校 (2) 屋内運動場大規模改造工事実施校数 令和4年度…2校 令和5年度…2校 令和6年度…2校 (3) 外壁等改修工事実施校数 令和4年度…0校 令和5年度…1校 令和6年度…4校 (4) 増学級に伴う教室改修工事実施校数 令和4年度…11校 令和5年度…6校 令和6年度…10校 施設の経年劣化が進み、安全面での不具合や学校運営上の支障が生じているため、公共施設最適化の考え方を踏まえ、施設の外壁、屋上防水、建具、内装等の改修工事及び空調設備工事を行った。小学校24校の屋内運動場(体育館)へ空調設備を整備した。		決算額(千円)	2,000,202	2,598,994	4,999,118	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	0.1	6.1	2.9	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		施設の長寿命化や機能の維持、向上を図るために継続して取り組む必要がある。			継続	
					今後も引き続き、教育環境の充実に努める。	

6	所管室課	教育未来創生室	事業名	小学校管理事業		
事業概要						
小学校通学路安全対策、山田第五小学校、山田第三小学校統合に係る支援						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
学校規模適正化に伴い、通学路として整備した通路に防犯カメラ等を設置することで通学児童の安全を確保した。 山田第三小学校の魅力向上のため、校内教育支援教室の充実や、校内用品等新規購入・更新、山田第五小学校の閉校に係る記念式典などの取組を行った。		決算額(千円)	246	104	4,083	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		他の類似業務との連携について検討を進めている。			継続	
					今後も引き続き、教育環境の充実に努める。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	小学校管理事業	所管部局	学校教育部

7	所管室課	教育未来創生室	事業名	小学校改修事業		
事業概要						
小学校過大校等対策						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
過大校対策として改修する建物のアスベスト分析調査を実施した。		決算額(千円)	27,767	142,119	1,432	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	23.9	17.2	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
		他市の状況等を踏まえながら手法の検討を進めている。				今後の実施計画の方向性・内容
						継続
						今後も引き続き、教育環境の充実に努める。

8	所管室課	保健給食室	事業名	小学校給食事業		
事業概要						
給食施設管理、学校給食運営、厨房用備品更新						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
学校給食法に基づき、衛生的に良好な調理及び安全衛生管理に基づいて、児童に安全で衛生的かつ栄養バランスのとれた給食を提供した。 給食用食材料を購入した。学校給食に使用する厨房用備品のうち、老朽化したものを更新する等、給食設備等の維持管理を行った。 【小学校給食無償化による拡充】 物価高騰により様々な影響を受けている子育て世代への生活支援とするための緊急的な経済支援策として、小学校給食費を無償化(令和6年4月から令和6年9月)した。		決算額(千円)	1,512,275	1,786,263	1,921,111	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	54.6	34.3	64.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
		給食施設・設備の老朽化が著しく、年次的に施設を改修していく必要がある。耐用年数が過ぎた厨房用備品が数多くあり、計画的に更新する必要がある。				今後の実施計画の方向性・内容
						継続
						学校給食の運営については、民間の力も活用し、事業の効率化を図る。

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	小学校管理事業	所管部局	学校教育部

9	所管室課	学校教育室	事業名	小学校改修事業		
事業概要						
小学校支援教室空調設備設置、小学校エレベーター設置						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
(1)配慮を要する児童の教育環境・学習環境の向上を目的として、支援教室等に空調設備を設置した。 ・実績 令和4年度…5校 令和5年度…2校 令和6年度…1校 (2)自力での校舎内上下移動が困難な児童の教育及び学校生活を保障するため、在籍校にエレベーターを設置した。 ・実績 令和4年度…1校 令和5年度…1校 令和6年度…1校		決算額(千円)	178,183	119,634	113,528	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	2.3	7.9	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		・障がいの重度化・多様化、在籍数の増加による支援教室の増加が今後も予想される。 ・エレベーター設置は、設計及び工事に概ね2年を要するため、入学前から支援を要する児童の現況と入学予定を把握した上で、設計計画をスケジュールしていく必要がある。 ・いずれも学校施設環境改善交付金の補助対象事業であるとはいえ、設置費用に係る市の財政負担は大きい、バリアフリーの観点から事業を進めていく必要がある。			継続	
					今後もニーズを適切に把握した上で、設置を進めていく。	

10	所管室課	教育センター	事業名	小学校管理事業		
事業概要						
小学校管理						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
学校教育情報通信ネットワークに接続する、学校教育及び学校運営に必要な情報教育機器等の調達・整備を行った。		決算額(千円)	196,996	124,163	127,999	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	
		ICTの活用は児童の興味や関心を高め、主体的、対話的で深い学びの実現に効果的である。GIGAスクール構想のもと、児童1人1台端末の整備と運用により、個別最適化された教育環境の提供に努めていく必要がある。			継続	
					児童一人ひとりに合った最適なICT教育を図るため今後も必要な経費となる。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	中学校管理事業	所管部局	学校教育部

1	所管室課	教育総務室	事業名	中学校管理事業		
事業概要						
中学校管理						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
・教職員の負担軽減を図るため、全中学校に学校サポートスタッフ(会計年度任用職員)を1人配置した。(合計18人)		決算額(千円)	32,792	18,181	25,102	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	54.9	100.0	83.1	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
		・各学校へのヒアリングやアンケート結果では、本事業の必要性は高い状況である。 ・各学校における学校サポートスタッフの活用状況を踏まえつつ、教員の働き方改革の推進に向け、今後のあり方や有効活用の手法等について検討する必要がある。			今後の実施計画の方向性・内容 継続 今後も引き続き、教員の働き方改革に資する事業として継続していく。	

2	所管室課	学校管理課	事業名	中学校管理事業		
事業概要						
中学校管理						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
【樹木診断調査】 学校敷地内の高木を対象に、樹木医による樹木診断調査を実施し、本数や配置、生育状況等を含む診断結果を台帳で管理する。小中学校を3ブロックに分けて実施し、令和6年度から令和8年度の3年間で全校調査を完了する。令和6年度は8校で調査を実施した。 【包括管理業務委託】 包括管理業務において、中学校の施設維持管理に係る修繕業務、設備保守点検業務等を行った。 【プール清掃業務実施による拡充】 これまで学校が実施していたプール清掃を事業者へ委託することで、教職員・生徒の負担軽減を図ることができた。 建設後長期間が経過した市立中学校舎の年次的な大規模改造工事に係る教室の内装工事に伴い、掃除用具ロッカーを更新した。理科教育振興法に基づく国庫補助制度を活用し、実験器具や計量器等の理科教材を整備した。		決算額(千円)	445,254	530,438	576,918	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	65.8	59.0	70.2	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
		包括管理業務の実施に当たっては、事業者や関係室課とも協力しながら、連携体制を構築するとともに、事業実施のチェック体制を確立する必要がある。購入備品の納期を教室の内装工事の工程と合わせる必要があるため、工事を執行する資産経営室と連携し、適切な備品の購入に努める必要がある。理科教育設備整備費等補助金は国の補助率が1/2であり、市負担分が必要となることから、限られた予算を効果的に執行し、引き続き学校現場に応じた整備を進める必要がある。			今後の実施計画の方向性・内容 継続 今後も引き続き、教育環境の充実に努める。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	中学校管理事業	所管部局	学校教育部

3	所管室課	学校管理課	事業名	中学校運営事業			
事業概要							
中学校教師用教科書等配付							
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点	
授業に必要な教師用教科書及び指導書を購入し、全市立中学校に配付することで、学習指導の充実を図った。		決算額(千円)	1,558	1,628	1,397	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容	
		教科書改訂に伴い、教科書及び指導書を一新するため、年度によっては購入経費が多額となる。教育環境を維持しつつ、購入必要数を精査し、経費削減に努める必要がある。				継続	
						今後も引き続き、教育環境の充実に努める。	

4	所管室課	学校管理課	事業名	中学校営繕事業			
事業概要							
中学校一般営繕、中学校特別営繕							
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点	
学校施設の営繕工事やPFI事業で整備した空調設備の修繕等の維持管理業務を行った。		決算額(千円)	158,884	122,317	55,248	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容	
		学校を適切に維持管理し、生徒が安心して学習できる環境を整えていくことが必要である。施設の長寿命化や機能の維持、向上を図るために継続して取り組む必要がある。				継続	
						今後も引き続き、教育環境の充実に努める。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	中学校管理事業	所管部局	学校教育部

5	所管室課	学校管理課	事業名	中学校改修事業				
事業概要								
中学校校舎大規模改造、中学校屋内運動場大規模改造、中学校過大校等対策、中学校特別教室空調設備設置、中学校屋内運動場空調設備設置、中学校外壁等改修、								
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点		
(1) 校舎大規模改造工事実施校数 令和4年度…4校 令和5年度…3校 令和6年度…6校 (2) 屋内運動場大規模改造工事実施校数 令和4年度…2校 令和5年度…2校 令和6年度…1校 (3) 外壁等改修工事実施校数 令和4年度…1校 令和5年度…0校 令和6年度…1校 (4) 増学級に伴う教室改修工事実施校数 令和4年度…3校 令和5年度…3校 令和6年度…2校 施設の経年劣化が進み、安全面での不具合や学校運営上の支障が生じているため、公共施設最適化の考え方を踏まえ、施設の外壁、屋上防水、建具、内装等の改修工事及び空調設備工事を行った。 中学校7校の屋内運動場（体育館）へ空調設備を整備した。		決算額 (千円)	1,243,118	1,609,822	2,550,115	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性		
		一般財源 の 比率(%)	0.8	6.2	0.7			
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			施設の長寿命化や機能の維持、向上を図るために継続して取り組む必要がある。			今後の実施計画 の方向性・内容
								継続
			今後も引き続き、教育環境の充実に努める。					

6	所管室課	教育未来創生室	事業名	中学校改修事業				
事業概要								
中学校過大校等対策								
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点		
令和6年度は実績なし。		決算額 (千円)	0	0	0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性		
		一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0			
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			児童・生徒数推計に注視しつつ、必要に応じて対応する。			今後の実施計画 の方向性・内容
								拡充
			今後も引き続き、教育環境の充実に努める。					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	中学校管理事業	所管部局	学校教育部

7	所管室課	保健給食室	事業名	中学校給食事業		
事業概要						
中学校給食						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
学校給食法に基づき、衛生的に良好な調理及び安全衛生管理に基づいて、安全で衛生的かつ栄養バランスのとれた給食を選択制デリバリー方式で提供した。 *喫食率（全中学校の生徒のうち、中学校給食を喫食した生徒の割合） 令和4年度:21.4% 令和5年度:25.2% 令和6年度:29.5% 【吹田市中学校給食費緊急支援事業補助金による拡充】 昨今の物価上昇により、様々な影響を受けている子育て世代の家計への緊急的な経済支援策として給食費の半額を補助(令和6年4月から令和7年3月)をした。 対象食数 439,150食 また、中学校の全員給食の実施に向けて検討を行った。「全員給食の開始に向けた基本計画」を策定し、健都イノベーションパークにおけるセンター方式により、令和10年度中の提供開始を目指すことを決定し、給食調理事業者の募集を開始した。 令和6年8月「中学校の全員給食に向けた基本計画」策定 令和7年3月 中学校給食調理等業務の委託事業者の募集開始		決算額(千円)	172,955	288,330	437,906	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	
					今後の実施計画の方向性・内容	拡充
					全員給食の実施に向けて取り組んでいく。	

8	所管室課	学校教育室	事業名	中学校改修事業		
事業概要						
中学校支援教室空調設備設置、中学校エレベーター設置						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
(1)配慮を要する生徒の教育環境・学習環境を整備するため、支援教室等に空調設備を設置した。 ・実績 令和4年度…3校 令和5年度…3校 令和6年度…3校 (2)自力での校舎内上下移動が困難な児童の教育及び学校生活を保障するため、在籍校にエレベーターを設置した。 ・実績 令和4年度…0校 令和5年度…0校 令和6年度…3校		決算額(千円)	5,215	34,310	390,649	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	100.0	97.7	6.2	
					今後の実施計画の方向性・内容	継続
					今後もニーズを適切に把握した上で、設置を進めていく。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	422	施策	学校教育環境の整備
管理事業	中学校管理事業	所管部局	学校教育部

9	所管室課	教育センター	事業名	中学校管理事業			
事業概要							
中学校管理							
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点	
中学校のプログラミング教育の充実を図るため教材を導入した。また、学校教育情報通信ネットワークに接続する、学校教育及び学校運営に必要な情報教育機器等の調達・整備を行った。		決算額(千円)	207,140	129,192	113,114	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容	
		ICTの活用は生徒の興味や関心を高め、主体的、対話的で深い学びの実現に効果的である。GIGAスクール構想のもと、生徒1人1台端末の整備と運用により、個別最適化された教育環境の提供に努めていく必要がある。				継続 生徒一人ひとりに合った最適なICT教育を図るため今後も必要な経費となる。	

	所管室課		事業名				
事業概要							
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点	
		決算額(千円)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割	
		一般財源の比率(%)				<input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名